

『みんなで学校を創ろう！』

2025.11.1 No.9

## 栄村小中義務教育学校 ～統合進捗情報～

発行者 栄村教育委員会事務局

TEL 0269-87-3118

FAX 0269-87-1025

E-mail [kyouiku@vill.sakae.nagano.jp](mailto:kyouiku@vill.sakae.nagano.jp)

## さかえ小中学校『校章決定！』

来年度開校する「さかえ小中学校」の校章が正式に決定しました。小中学校の子どもたちや先生方による一次審査、そして「みんなで学校を創ろう！」④での二次、三次審査を経て、基本原案を決定しました。その際、修正意見が3点出されたので、その意見をもとに制作者にさらに修正を加えていただき、村園校長会や定例教育委員会を経て正式決定となりました。今回採用されたデザインは、長野市にある岡学園トータルデザインアカデミー高度専攻科に在籍する坂本なおさん（学生）がデザインされました。このデザインをもとに、様々な発信および学校創りを更に進めてまいります。



なお、前号にてこのデザインに関するコンセプトや願い等をご説明させていただきましたので、今回は省略させていただきます。

## 大きく変わった各種行事

栄中学校の「桐の葉祭」および「小中合同音楽会」が先月行われました。春の運動会同様、子どもたちが主体となり、アイディアを出し合いながら夏休み前から取り組み始めました。

文化祭は今までの形をだいぶ改良し、意見発表のような堅苦しさよりは、参加者も楽しむ文化祭となりました。小学生も一緒に校舎で学び始めたこともあり、ダンスの場面では、小学生も大いに会場を盛り上げてくれる姿がありました。

また、文化祭翌日に行われた「小中合同音楽会」は、学年だけでなく希望するメンバーによる自由参加で異年齢集団の発表として、小中学生がまじりあいながら演奏をする姿も多く見られました。琴の演奏も新鮮でしたが、専科や担任以外のスクールサポートスタッフの先生にご指導いただくなど、学校職員全体で子どもたちのサポートをしていただきました。

こうした動きに感化され、保育園の運動会も大きく変わりました。子どもたちの意見を吸い上げ、「おうちの人と一緒にやりたい！」という願いを尊重し、そうした種目が中心になりました。また、地域の伝統文化である獅子舞や才鳥舞も初めて披露され、「子ども主体」という小中の動きが保育園にも波及していることを大きく感じられる行事となりました。このような動きを県内の保小中どこでも願っているだけに、当村の取り組みが先進的な事例となっていると感じます。



## 県内4市村が栄小中の実践を視察に

10月は県内から4つの市村が視察に来村しました。9月3日（金）には塩尻市教育委員会、20日（月）は下伊那から売木・根羽・平谷の各教育長と共に学校長も視察に訪れました。

毎回、視察でお見えになった自治体には、教育長より今までの「みんなで学校を創ろう！」の過程や、当村が願う教育の方向性や教育改革について話をさせていただき、学校の実際の授業について参観いただいています。「みんなで学ぼう」「みんなで遊ぼう」の時間を中心に、村民の方がいかに村の学校に関わりながら村の教育改革にご協力いただいているか、現状を見ていただいています。

下伊那の三村は当村の半分以下の人口規模の自治体だけに、村の存続と共に教育のあり方に注力されています。当村の取り組みのコンセプトを含め、斬新な取り組みと子どもたちの実際の様子、そして村民の関わり方について大変参考になり、自分の自治体でもこうした取り組みを進めたいというご意見を多数いただいております。

当村も村民の方々が日常的に学校や子どもたちと関わりを持ち、教育改革に取り組んでいただいている成果が少しずつ出始めています。これからも積極的に学校や子どもたちに関わりを持っていただくことを期待しております。



## 栄小、増改修工事の進捗状況

9月16日（火）より栄小学校の増改修工事は本格的な工事に入っております。近隣の住民の方には工事関連の音や、大型トラックの通行などご迷惑をおかけしております。

さて、現在工事は順調に進み、増設部分の基礎となる杭打ちは完了し、その上に柱を立てる作業を行っております。雪が本格的に降るまでに、増設部分の屋根と壁をつける作業を完了させ、12月頃からの降雪時期は、内部の改修工事に作業が進む予定です。

各教室も大部分が稼動間仕切りで半分に仕切ることができる仕様に変え、子どもたちが自分たちの教室以外に学ぶ場所を自由に決められる空間となるよう、改修工事を進めます。具体的なイメージは役場2Fに設計模型を展示してありますので、来庁の際はぜひご覧ください。



## 「TOCO-TON! わくわく! 学校改革交流会」への参加

10月24日（金）長野県総合教育センター（塩尻市）にて表題の会が行われ、当村の授業改善やTOCO-TONの実践について、県から当村に派遣されている矢沢指導主事が、他市町村と共に発表し、参加者から大変高い評価と関心を寄せられました。11月13日（木）14：20～当村で栄中でご講演いただきます、大阪市立大空小学校初代校長木村泰子先生も今までの歩みに強い関心を寄せられています。全国でご講演されている木村先生のお話はどなたでも参加可能です。

